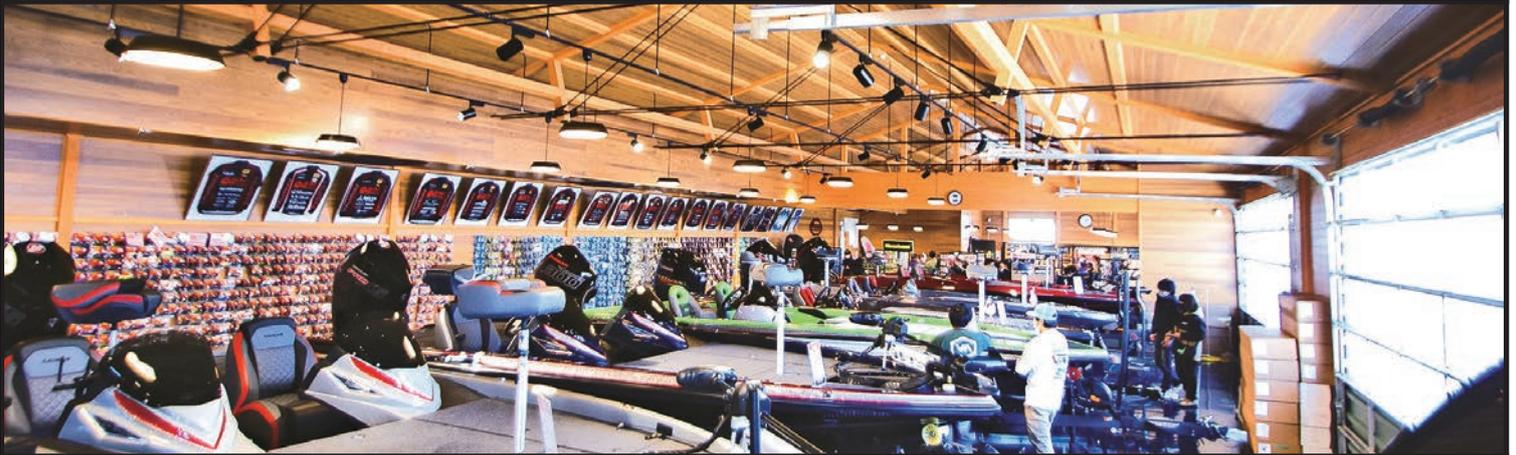


# ATA

Advanced Technology for Architecture



Create a large space with wood



ATA hybrid construction method



# 【鉄骨から木造へ】ATAハイブリッド構法

倉庫や店舗での大空間の建物はこれまで鉄構造が主でしたが、現在は木の良さを活かし木の弱いところを金属で補う事で多くのメリットを生み出す「ATAハイブリッド構法」での建築が注目されています。  
加工性・経済性・軽量化による基礎の費用軽減、木造ならではの温かみのある空間デザインも得られます。



ATAハイブリッド構法で建築した持永木材の新倉庫【都城モデル】見学できます



ATAハイブリッド構法の建築用途は、非住宅や公共建築物のみならず住宅建築も対応可能です



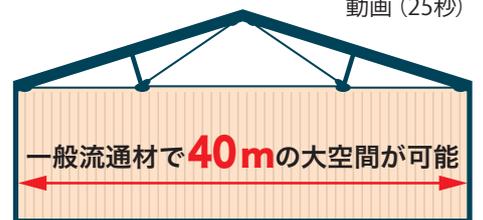
ATAハイブリッド構法の施工例



ATAの建て方動画 (25秒)

## ATAハイブリッド構法による木造建築のメリット

安全性	鋼材建築に比べ、脆性破壊※が起きない構造
優れた加工性	プレカット工場で加工対応が可能
はやい施工性	同じ条件の建物は鉄骨と比べ1ヶ月工期短縮
無柱空間の確保	柱を立てないことにより木造建築の弱点でもあったレイアウトの可変性が高く、意匠性の高い美しい構造で価値のある中大規模の木造建築物が実現できます。
減価償却が短い	単純に鉄骨造と木造を比較した場合には同額で建物を購入した場合に約半分の年数で償却が出来る為、年間に経費として計上できる金額幅が大きくなるので節税効果が見込めます。
暖かさと安らぎ	木造建築には視覚的に「暖かさ」や「安らぎ」を与えてくれると考えられています。人や動物にやさしい空間を視覚的にも与えてくれます。



※脆性破壊(ぜいせいはいかい) 固体材料に力を加えたとき、変形をほとんど生じないまま、割れが広がって破壊に至ること。

お問合せ  
ご用命は **持永木材株式会社**

TEL : 0986-22-2279 FAX : 0986-22-2218

〒885-0055  
宮崎県都城市早鈴町  
2040番地1

mochinaga.co.jp

